

博物館 topics

那覇市歴史博物館企画展 「那覇を詠う」

かつて琉球王国の人々は、中国や日本との交流の中で、漢詩を作り、和歌を習い、そして、自らの言葉で琉歌を詠みました。

琉球王国の王都「首里」や王国の玄関口として交易交流の窓口となった「那覇」、そして首里・那覇の間に広がる「真和志」や、那覇に南岸に位置する「小禄」には、数多くの風光明媚な場所がありました。これらの場所は、琉歌や和歌などの詩歌に詠まれ、「名所」や「歌枕」の地として、人々に愛されました。

しかし、これらの場所は70年前の沖縄戦やその後の都市開発により、見る影もなくなり、また形を変えてしまいました。今や往時の姿は絵画や写真、そこで詠まれた詩歌でしか想起することができなくなりました。

今回の企画展では、沖縄戦



▲三重城(廣内 茂輝氏 提供)
三重城登って 手巾持ち上れば
早船の習ひや 一目ど見ゆる
(雑踊「花風」の歌詞になった琉歌)

期 3月21日(土)～5月27日(水)
観覧料(日券)
一般350円
大学生以下(各種専門学校含む) 150円
小学生以下(各種専門学校含む) 50円
【無料】※要証明書提示

那覇市歴史博物館 那覇の歴史・文化を体験!

開館時間 10時～19時 木曜休館 ☎869-5266

那覇市立壺屋焼物博物館イベント情報

4月3・4・5日は第14回「壺屋でシーサーの日!」

シーサー文化を、やちむんシーサー発祥の地・壺屋から全国に向けて発信するイベントが4月3日～5日の3日間、壺屋で開催されます! 楽しいイベントが盛りだくさんです!

- 壺屋のシーサーめぐり 3日 11時/14時 参加無料
 - 壺屋まいい 4・5日 11時/14時 参加無料
 - 壺屋のシーサー陶工展 3日～19日 観覧料無料
 - 3・4・5日は「壺屋やちむん通り会」各店舗で割引販売!
 - 3・4・5日は壺屋焼物博物館 観覧料無料!
 - やちむんシーサー作り体験教室 3・5日 14時～16時 参加料1500円
- 壺屋焼物博物館 ☎098-862-3761



遊びにメンソール!

【要申込】先着順
※月曜日を除く10時～17時の間受付します。

4月1日より、観覧料が変更

	一般	高校・大学	小学・中学
個人	350円	200円	100円
団体	280円	160円	80円

※当面の間は、大学生以下(各種専門学校等含む)、児童・生徒・学生は市内外を問わず観覧料を無料とします。(要証明書提示)
※小学校修学前の幼児は無料です。



開館時間 10時～18時 (入館は17時半まで) ☎862-3761
月曜休館 ※ただし、月曜が祝日の場合は開館 FAX 862-3762

協働さん いらっしやい!

市民・事業者・行政が支え合う協働のまちづくりに取り組む団体、個人を紹介します。

第49回 大城和宏さん(障がい者支援センターふくぎ施設長)

那覇市田原公園内にある「障がい者支援センターふくぎ」は、障がいのある方々の日中の活動支援を行っている施設です。そこで施設長を務める大城和宏さんは、「ふくぎのみなさん」と一緒に公園美化活動をはじめたことをきっかけに協働大使となりました。

「障がいがあっても、日頃お世話になっている地域のために自分たちができる事をやってみようと思います」と、4年前から地域清掃活動をはじめ、現在では防犯パトロールや福祉施設を訪問してのエイサー演舞、自ら育てたゴーヤーの苗配布のほか、ごみ分別の啓発活動など、様々な地域活動に参加しています。

「施設を飛び出して活動することで、多くの方との出会いと感謝の言葉を贈ってくださるんです」と大城さん。それがみなさんの自信となって、地域活動の継続にもつながっているとのこと。そんな大城さんが障がいのある方と活動をとにもするようになったきっかけは、心が疲れてしまったときのこと。自

みんなの輝きを地域に届ける

身の過去を振り返りながら「みんな本当に輝いています。彼らなりのペースで仕事も一生懸命です。そんな姿を見て疲れている場合じゃないと励まされました」と、感じたそうです。みなさんの出会いが大城さんに生きる希望を与えてくれたと話してくれました。

今後の活動としては、自治会とのつながりができたので「地域見守り隊」となって単身世帯への支援活動にも取り組みたいとのこと。今後もさらに、協働大使を通して多くの人とつながって「ふくぎ」のみんなの素晴らしさを知ってもらい、みんなの輝きを地域に届け、社会を明るく照らしていきたいと力強く語ってくれました。



お問い合わせ まちづくり協働推進課 ☎861-3846



地域の魅力と課題を見つけ歩く

地域の魅力と課題を見つけ、サイト上に地域のマップを作ることを目的とした「でかけよう! つくろう! ぼくらのまちのマップサイト」(2回講座)が繁多川公民館で行われました。この日は防災の観点から見た地域の課題がテーマとされ、サイトマップ監修の株式会社エフエム那覇の平良斗星さんの説明のあと、3グループに分かれて繁多川地域を回りました。

この散策では、参加者は地域の危険な地形・特性等を確認し、もしもの時の避難ルートについてグループで話し合いながら共有できたとのこと。講座の成果はウェブサイト「僕らはまちのアーキビスト まちのたね繁多川」で公開されています。



な一ふあぬわらび・わかむん計画 答申書 手交式

那覇市青少年問題審議会に諮問した「那覇市青少年総合施策(な一ふあぬわらび・わかむん計画)」について、同審議会の島袋恒男会長より城間幹子市長へ答申書が手交されました。

島袋会長は「今回は市の課題を把握するため、市民へのアンケートを実施し、その結果から課題設定と基本目標を策定しました」と語り、答申を受け城間市長は「この計画を着実に実行し、市の隅々まで効果が行き渡るように市全体を上げて頑張ってください」と感謝と述べました。



大規模な災害時における協働に関する協定書調印式

「大規模な災害時における協働に関する協定書調印式」が行われました。新たに調印された企業は、琉球食糧株式会社、株式会社メイクマン、株式会社センターサービスステーション、沖縄ヤマト運輸株式会社、NPO法人沖縄国際人材支援センター、NPO法人沖縄モーターサイクル普及協会、NPO法人全日本レッカー協会の4社3団体です。

琉球食糧の伊舎堂栄 代表取締役社長は、「大災害が起きた場合に迅速に食糧を供給する体制をつくっていきたい」と決意を語りました。

なはNEWS Digest

交通事故 相続 離婚 B型肝炎給付金 借金問題

「相談して良かった」という声を多数頂いております!!

代表社員弁護士 **岡野 浩巳**

ご相談は何度でも **無料**

※個人のお客様のみとさせていただきます。

～明日のためにできること、今あなたとともに。～

弁護士 岡野法律事務所

OKANO LAW OFFICE

はいさい那覇支店 社員弁護士 安本 良太 / 弁護士 明比 拓郎 / 弁護士 岬 孝暢

フリーダイヤル **0120-55-7840**

〒900-0023 沖縄県那覇市楚辺1丁目5番17号 プロフェスビル那覇3階

http://www.okano-okinawa.jp/ 岡野法律事務所 沖縄 検索

広告